

2026 春季生活闘争 連合全国アクション 2.28 中央集会 アピール

2026 春季生活闘争は、ヤマ場に向けた本格的な交渉に入った。

私たちは、生活の向上にこだわる。

2 年連続で 5% 台の賃上げが実現したものの、生活は向上せず、個人消費は依然として低迷している。今年は、実質賃金の持続的な上昇を伴う“賃上げノルム”の確立をはかる正念場である。私たちは、要求に込めた働く仲間の切実な期待と「人への投資」の重要性を強く訴えていく。

私たちは、格差是正にこだわる。

特に中小組合においては、過去 3 年間にわたり物価を上回る賃上げを獲得できていないところも少なくない。労務費を含む価格転嫁率は、5 割程度と道半ばであり、適切な価格転嫁・適正取引のさらなる浸透が不可欠である。雇用形態間、男女間の格差是正もまったなしの課題である。生活できる賃金、働きの価値に見合った賃金、働き方の改善の実現を強く求める。

私たちは、賃上げの波及と仲間づくりに全力で取り組む。

労働組合の有無による賃上げ格差も広がっている。社会への積極的な情報発信やアピール行動、最低賃金の引き上げなどを通じ、賃上げのすそ野を広げ、すべての働く仲間の生活向上の実現をめざす。組合づくりの相談会や労働組合のない企業への訪問活動を全国で展開し、仲間の輪を広げていく。

また、連合がめざす「働くことを軸とする安心社会—まもる・つなぐ・創り出す—」の実現に向け、政策・制度要求への取り組みを推進していく。

こだわろう！くらしの向上 ひろげよう！仲間の輪

組合員の総意と組織の総力を結集し、最後の最後まで、ともに闘い抜こう！

2026 年 2 月 28 日

2026 春季生活闘争 連合全国アクション 2.28 中央集会